

「建設業での女性活躍を支援するプロジェクト」

VOL.10

当調査会では、「建設業での女性活躍を支援するプロジェクト」として、女性職員を中心としたプロジェクトチーム(愛称“チームひまわり”)を立ち上げています。第10回目は、「下水道分野で働く女性の会(愛称:GJリンク)」の紹介と、「土木技術者女性の会」のインタビューをお届けします。

下水道分野で働く女性の会 (愛称:GJリンク)の紹介

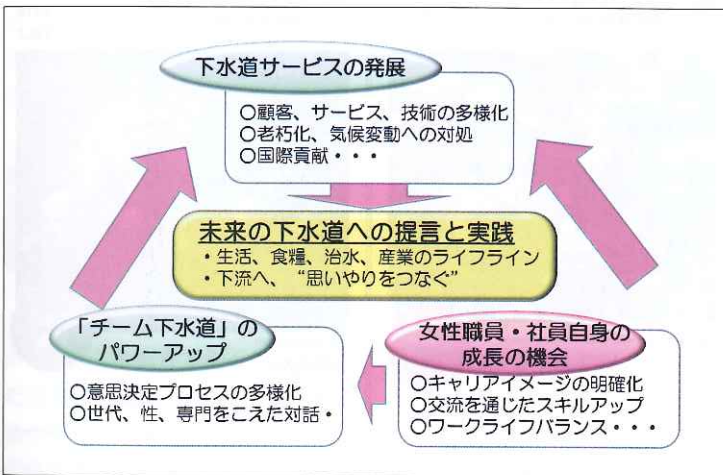
公益社団法人日本下水道協会

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営を行っていくには、女性の活躍が欠かせないところです。しかし、下水道事業の重点が「整備」に置かれていた時代が長かった

めか、現在でも女性職員・社員の少ない職場も多いのが現状です。そのような職場においては、気軽に話せる同性がいない、ロールモデルとなる先輩女性がない等の悩みをもつことも多いようです。

そこで、女性同士の繋がりを支援する場として「下水道分野で働く女性の会(GJリンク)」を立ち上げました。「Gesuidou」「Joshi」のネットワーク、で「GJリンク」です。

GJリンクは、下水道分野で働く女性であれば官民、事務/技術の別を問わず、誰でも参加できます。活動の中心は毎年実施するワークショップ(WS)で、女性目線で下水道の広報を議論する意見交換会などを行っています。WSでははるばる遠方から参加する会員もいますが、若い会員も多く、遠方への出張が難しいことから、27年度からは地方ブロックごとのWS開催をスタートさせました。地方ブロックWSでは、各ブロック中心都市の下水道担当部署の皆様から多大



GJリンクの活動意義



15ワークショップでのグループ討議の様子



15近畿ブロックワークショップでの施設見学の様子



「下水道業界で働く女性たちの写真展」



カメラ講座



Pen+「下水道のミライ」での下水道女子座談会

な支援をいただき、意見交換に加え施設見学会も行うなど、充実した内容となっています。

またGJリンクでは、事務局から提案する活動の他に、メンバーが自主的に提案する活動もあります。27年度には写真展「下水道業界で働く女性たちの写真展」、「プロに学ぶ、カメラ講座」、雑誌「pen+下水道のミライ」での座談会などを実施しています。

さらに、対外アピールにも役立つ成果物を作りたい!という声に応え、28年1月7日、「GJ Journal」を創刊。全国に散在するGJメンバーの力を結集し、ブロック毎リレー方式による発行を実現しました。今後概ね2か月に1度の電子版として配信していきます。GJメンバー一人ひとりが「広報担当」として下水道が秘める大きな力や魅力を女性の視点から発信することで、地域のみなさんや学生さんに向けて下

水道をアピールするとともに、メンバー自身のスキルアップに役立てていきます。

GJリンクではこれからも、「できる人が、できる時に、できることを」をモットーに、楽しみながら活動を

展開していく予定です。


皆様もぜひ一度、「GJ Journal」をご覧ください。読者の皆様に、「下水道女子(GJ)」の楽しい気持ちが伝わりますように!

※GJリンクホームページ: <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>




GJ Journal
<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>からご覧いただけます。





チームひまわりのホームページもぜひ、ご覧ください!

「建設業での女性活躍を支援するプロジェクト」のホームページでは、建設業において、もっと女性が輝ける環境づくりをサポートするための各種情報がご覧いただけます。



関連情報
建設物価 特集記事
関連女性向け製品取り扱い会社

当サイトで紹介したい女性向け製品も募集しています。詳しくは▶▶▶

建設物価 チームひまわり
検索